



令和6年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年2月13日

上場会社名 株式会社巴コーポレーション
コード番号 1921
代表者 （役職名） 代表取締役社長
問合せ先責任者 （役職名） 取締役常務執行役員
四半期報告書提出予定日 令和6年2月13日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東 札
URL <https://www.tomoe-corporation.co.jp/>

（氏名） 深沢 隆
（氏名） 三木 康裕 TEL 03-3533-5311
配当支払開始予定日 —

（百万円未満切捨て）

1. 令和6年3月期第3四半期の連結業績（令和5年4月1日～令和5年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第3四半期	24,893	0.7	2,038	△7.5	2,812	1.7	2,061	△0.4
5年3月期第3四半期	24,723	29.5	2,203	△26.2	2,764	△18.8	2,069	△12.9

（注）包括利益 6年3月期第3四半期 5,419百万円（77.2%） 5年3月期第3四半期 3,058百万円（31.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第3四半期	51.47	—
5年3月期第3四半期	52.28	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
6年3月期第3四半期	69,899	47,149	67.5
5年3月期	56,567	41,924	74.1

（参考）自己資本 6年3月期第3四半期 47,149百万円 5年3月期 41,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期	—	—	—	14.00	14.00
6年3月期	—	—	—	—	—
6年3月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 令和6年3月期の連結業績予想（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△11.1	3,000	△20.7	3,600	△16.5	2,600	△18.1	64.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	6年3月期3Q	40,763,046株	5年3月期	40,763,046株
② 期末自己株式数	6年3月期3Q	411,651株	5年3月期	1,133,265株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	6年3月期3Q	40,056,546株	5年3月期3Q	39,578,724株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注・売上・受注残の状況〔連結〕	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しやインバウンド需要について回復の動きが見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。先行きにつきましては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。ただし、世界情勢が不安定な中、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。円安進行や原材料価格の高騰などによる物価上昇の影響、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当業界におきましては、民間設備投資は持ち直しに足踏みが見られるものの、公共投資については底堅く推移しております。しかしながら、資材価格の高止まり傾向が続いていることから、今後も注視が必要な状況となっております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の受注高は18,459百万円（前年同期は19,108百万円）、売上高は24,893百万円（同24,723百万円）となり、利益につきましては、営業利益は2,038百万円（同2,203百万円）、経常利益は2,812百万円（同2,764百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,061百万円（同2,069百万円）となりました。

これをセグメント別で見ますと、売上高につきましては、鉄構建設事業は23,226百万円（同23,136百万円）、不動産事業は1,666百万円（同1,587百万円）となり、営業利益につきましては、鉄構建設事業は1,162百万円（同1,363百万円）、不動産事業は875百万円（同840百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末に比べ、「未成工事支出金」等が減少しましたが、「現金及び預金」及び「投資有価証券」等が増加したことにより69,899百万円（前連結会計年度末は56,567百万円）となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、「支払手形・工事未払金等」等が減少しましたが、「短期借入金」の実行及びその他有価証券の時価評価に伴う「繰延税金負債」の増加等により22,750百万円（同14,643百万円）となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による「利益剰余金」の増加及び株式相場の上昇に伴い「その他有価証券評価差額金」が増加したこと等により47,149百万円（同41,924百万円）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和6年3月期通期の連結業績予想および配当予想につきましては、令和5年5月15日に公表いたしました内容を修正しております。

なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,643,875	7,439,817
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	14,884,118	17,096,587
未成工事支出金	1,730,156	1,132,004
材料貯蔵品	171,599	162,506
販売用不動産	16,000	—
その他	567,263	416,703
貸倒引当金	△29,834	△34,224
流動資産合計	20,983,179	26,213,395
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,365,888	8,823,102
土地	6,703,877	7,224,046
その他（純額）	2,242,100	1,734,488
有形固定資産合計	16,311,866	17,781,638
無形固定資産	205,170	173,113
投資その他の資産		
投資有価証券	18,805,819	25,366,315
その他	261,619	365,484
貸倒引当金	△7	△5
投資その他の資産合計	19,067,431	25,731,795
固定資産合計	35,584,469	43,686,547
資産合計	56,567,649	69,899,943

（単位：千円）

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,929,374	2,879,054
短期借入金	1,336,000	10,836,000
未払法人税等	669,924	135,002
契約負債	471,903	537,747
引当金	503,133	286,372
その他	457,571	837,729
流動負債合計	8,367,907	15,511,905
固定負債		
長期借入金	1,224,500	710,000
繰延税金負債	2,918,093	4,422,683
引当金	10,981	12,880
退職給付に係る負債	530,269	610,077
その他	1,591,550	1,482,821
固定負債合計	6,275,395	7,238,462
負債合計	14,643,302	22,750,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,012	3,000,012
資本剰余金	1,749,049	1,857,961
利益剰余金	32,389,241	33,884,014
自己株式	△418,757	△154,992
株主資本合計	36,719,545	38,586,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,278,560	8,644,264
退職給付に係る調整累計額	△73,758	△81,685
その他の包括利益累計額合計	5,204,801	8,562,578
純資産合計	41,924,346	47,149,575
負債純資産合計	56,567,649	69,899,943

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)
売上高		
完成工事高	23,136,265	23,226,683
不動産事業売上高	1,587,631	1,666,920
売上高合計	24,723,897	24,893,604
売上原価		
完成工事原価	20,332,495	20,374,422
不動産事業売上原価	671,840	717,088
売上原価合計	21,004,335	21,091,510
売上総利益		
完成工事総利益	2,803,770	2,852,261
不動産事業総利益	915,791	949,832
売上総利益合計	3,719,561	3,802,093
販売費及び一般管理費	1,515,575	1,763,975
営業利益	2,203,986	2,038,118
営業外収益		
受取利息	334	358
受取配当金	571,514	685,976
その他	19,837	128,308
営業外収益合計	591,686	814,643
営業外費用		
支払利息	31,108	39,831
その他	116	132
営業外費用合計	31,224	39,964
経常利益	2,764,448	2,812,797
特別損失		
固定資産除却損	65,810	13,726
特別損失合計	65,810	13,726
税金等調整前四半期純利益	2,698,637	2,799,070
法人税、住民税及び事業税	766,385	744,694
法人税等調整額	△137,008	△7,360
法人税等合計	629,376	737,334
四半期純利益	2,069,260	2,061,736
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,069,260	2,061,736

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日）
四半期純利益	2,069,260	2,061,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,000,792	3,350,976
退職給付に係る調整額	△18,492	△7,926
持分法適用会社に対する持分相当額	7,205	14,727
その他の包括利益合計	989,505	3,357,777
四半期包括利益	3,058,766	5,419,513
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,058,766	5,419,513
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

3. 補 足 情 報

(1) 受 注 ・ 売 上 ・ 受 注 残 の 状 況〔連結〕

① 受注実績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第3四半期 連結累計期間 〔自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日〕	当第3四半期 連結累計期間 〔自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日〕	前 年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日〕
鉄 構 建 設 事 業	19,108	18,459	97%	31,486

※ 不動産事業については、受注概念になじまないため、記載しておりません。

② 売上実績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第3四半期 連結累計期間 〔自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日〕	当第3四半期 連結累計期間 〔自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日〕	前 年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日〕
鉄 構 建 設 事 業	23,136 94%	23,226 93%	100%	33,849 94%
不 動 産 事 業	1,587 6	1,666 7	105	2,133 6
合 計	24,723 100	24,893 100	101	35,982 100

③ 受注残高

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第3四半期 連結会計期間末 (令和4年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (令和5年12月31日)	前 年 同期比	(参考)前連結会計年度末 (令和5年3月31日)
鉄 構 建 設 事 業	32,589	29,486	90%	34,254